

2022年1月26日
九州電力株式会社 鹿児島支店
株式会社 鹿児島銀行

九州電力株式会社鹿児島支店と株式会社鹿児島銀行との 「脱炭素社会の実現に向けた包括連携協定」の締結について

九州電力株式会社鹿児島支店（支店長 樋口 和光、以下「九州電力」）と株式会社鹿児島銀行（頭取 松山 澄寛）は、「脱炭素社会の実現に向けた包括連携協定」を締結しましたので、下記のとおりお知らせします。

国連によるSDGs採択やESG投資の動きに加え、日本政府や鹿児島県による「2050年カーボンニュートラル宣言」など、脱炭素社会の実現に向けた社会的要請が一層高まりつつあります。

こうした状況を踏まえ、本協定により、九州電力のカーボンニュートラルに繋がるエネルギーソリューションと当行の金融ソリューション機能など両社のノウハウ・ネットワークを連携させ、鹿児島県における脱炭素社会の実現を目指し協働して取り組んでまいります。

記



調印式の様子

1. 締結日

2022年1月26日（水）

2. 連携事項

- (1) 再生可能エネルギーの導入拡大および有効活用の推進
- (2) 各分野における最大限の電化および省エネルギーの推進
- (3) 脱炭素社会の実現に向けた啓発活動の展開
- (4) 上記に関する自治体などとの連携による地域の課題解決や地方創生への取り組み
- (5) その他脱炭素に関して両社が必要と認める事項

3. 脱炭素社会の実現に向けた各社の取り組み

 <p>九電グループ ずっと先まで、明るくしたい。</p>	<p>「九電グループ カーボンニュートラルビジョン 2050」の実現に向けて「九電グループ カーボンニュートラルの実現に向けたアクションプラン」を策定し、エネルギー需給両面の取り組みとして、「電源の低・脱炭素化」と「電化の推進」の2つの柱を設定し、「カーボンマイナス」を2050年よりできるだけ早期に実現することを目指し取り組んでいます。</p>
 <p>はじめよう、あたらしいコト。 鹿児島銀行 Kagoshima Bank</p>	<p>SDGs取組方針「サステナビリティ全体構想」に掲げる「環境にやさしい地域づくり」に基づき、脱炭素社会の実現に向け、CO₂排出量削減目標やESG投融资目標を設定し、再生可能エネルギー関連融資や地域の環境保全活動などに積極的に取り組んでいます。</p>

4. 対応するSDGs



- 目標 7. 再生可能エネルギーの導入拡大の推進
- 目標 9. 環境に配慮した技術・産業の導入拡大の支援
- 目標 13. 気候変動の緩和、適応、影響軽減に向けた対応の推進
- 目標 17. お客さま・企業・社会などさまざまなパートナーシップを通じ、目標を達成

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室

TEL : 099-239-9725 (ダイヤルイン)

- ・地域のカーボンニュートラルの実現に向けて、九州電力のエネルギーソリューションと当行の金融ソリューション機能など両社の有するノウハウ・ネットワークを連携させ、地域全体の取り組みを支援してまいります。



はじめよう、あたらしいコト。

鹿児島銀行

Kagoshima Bank

金融ソリューション

- ・ 資金調達支援
- ・ リースなどを活用した設備導入支援
- ・ SDGs・ESG関連金融商品 など



ずっと先まで、明るくしたい。

エネルギーソリューション

- ・ 再エネ設備、再エネ電気料金メニュー
- ・ 電化・省エネ推進サービス
- ・ EV推進サービス など

両社のノウハウ・ネットワーク

- ・ 地域の課題解決や地方創生の支援
- ・ 顧客基盤、グループ会社、ビジネスパートナー など

両社の持つリソースを有効に活用することで、地域全体の取り組みを加速